

目 次

第 1 部 総 説	1
第 1 章 環境の概況	1
第 1 節 環境にかかわる県勢の概況	1
第 2 節 環境の概況	3
第 2 章 環境保全施策の課題と展望	5
第 2 部 総合的な環境行政の推進	7
第 1 章 環境基本条例	7
第 1 節 制定の背景	7
第 2 節 環境基本条例の特色	7
第 3 節 環境関係条例	9
第 2 章 環境基本計画	10
第 1 節 環境基本計画の改訂経緯	10
第 2 節 改訂された宮崎県環境基本計画	10
第 3 節 環境基本計画を推進するための具体的な計画等	10
第 3 章 環境影響評価の推進	13
第 1 節 環境影響評価とは	13
第 2 節 我が国の環境影響評価制度の経緯	13
第 3 節 本県における環境影響評価制度の経緯	13
第 4 節 環境影響評価の実施状況	14
第 4 章 土地利用と環境保全	15
第 1 節 土地利用の適正化	15
第 2 節 都市計画による住環境整備	16
第 3 節 森林の保全	17
第 5 章 県民の自主的活動の促進	20
第 1 節 環境教育・学習の推進	20
第 2 節 環境情報の提供及び普及啓発	24
第 6 章 環境保全の推進体制	27
第 1 節 行政組織	27
第 2 節 附属機関等	28
第 3 部 生活環境の現況と対策	31
第 1 章 大 気	31
第 1 節 大気の現況	31
第 2 節 大気汚染の防止対策	37
第 2 章 水 質	42
第 1 節 水質汚濁に係る環境基準等	42
第 2 節 公共用水域水質の現況	43
第 3 節 地下水質の現況	70
第 4 節 水質汚濁の防止対策	75

第 3 章	河川浄化	77
第 1 節	生活排水対策	77
第 2 節	その他の河川浄化対策	85
第 4 章	騒音	87
第 1 節	騒音の現況	87
第 2 節	騒音の防止対策	91
第 5 章	振動	94
第 1 節	振動の現況	94
第 2 節	振動の防止対策	94
第 6 章	悪臭	96
第 1 節	悪臭の現況	96
第 2 節	悪臭の防止対策	96
第 7 章	地盤沈下	97
第 1 節	地盤沈下の現況	97
第 2 節	地盤沈下の防止対策	97
第 8 章	土壌	100
第 1 節	土壌の現況	100
第 2 節	土壌汚染の防止対策	100
第 9 章	廃棄物	101
第 1 節	廃棄物の現況	101
第 2 節	廃棄物の処理対策	113
第 10 章	化学物質対策	118
第 1 節	ダイオキシン類対策	118
第 2 節	その他の化学物質対策	122
第 11 章	その他の環境保全対策	124
第 1 節	畜産経営の環境保全対策	124
第 2 節	採石及び砂利採取に伴う環境汚染	128
第 3 節	休廃止鉱山による鉱害	128
第 4 節	海洋・漁場汚染防止対策	129
第 12 章	公害健康被害	130
第 1 節	公害健康被害の概要	130
第 2 節	土呂久地区に係る公害健康被害の現況	131
第 3 節	健康被害者の救済	133
第 13 章	公害苦情等の処理	137
第 1 節	公害苦情の処理	137
第 2 節	公害紛争の処理	143
第 14 章	公害防止管理者制度等	144
第 1 節	公害防止管理者制度	144
第 2 節	融資等	145
第 3 節	公害防止協定	147

第4部 自然環境の現況と対策	149
第1章 野生植物の現況	149
第1節 植生	149
第2節 植物相	149
第3節 貴重な植物	149
第4節 自然林と人工林	150
第2章 野生動物の現況	151
第1節 哺乳類	151
第2節 鳥類	151
第3節 両生類・は虫類	151
第4節 汽水・淡水魚類	151
第5節 昆虫類	152
第3章 自然環境保全地域等	153
第1節 自然環境保全地域の現況と対策	153
第2節 緑地環境保全地域の現況と対策	154
第3節 緑地保全樹木の現況	154
第4章 自然公園	156
第1節 自然公園の現況	156
第2節 自然公園の保護と施設の整備	158
第3節 自然公園の利用	160
第5章 普及啓発及び調査	161
第1節 自然保護の普及啓発	161
第2節 野生動植物調査	164
第6章 鳥獣保護対策	166
第1節 鳥獣保護対策の概要	166
第2節 鳥獣保護区の設定等	166
第3節 鳥獣の保護増殖等	167
第4節 鳥獣の保護管理	168
第5節 狩猟の現況等	169
第7章 自然環境の健全利用	171
第1節 温泉	171
第2節 県民の森等	172
第3節 自然休養村等	173
第4節 自然歩道等	174
第5節 リゾート構想の推進	175
第5部 快適環境の現況と対策	177
第1章 文化財	177
第1節 文化財の概況	177
第2節 天然記念物	178
第3節 名勝	178
第4節 史跡及び重要伝統的建造物群保存地区	178

第2章	自然景観	179
第1節	自然景観資源	179
第2節	巨樹・巨木林	179
第3節	名水	179
第4節	音風景	180
第5節	かおり風景	180
第6節	風致地区	181
第3章	都市公園等	182
第1節	都市公園の整備	182
第2節	沿道修景等の推進	182
第3節	緑地環境の整備	183
第4節	河川等の環境整備	185
第6部	地球環境の現況と対策	187
第1章	地球環境問題の概要	187
第2章	地球環境保全対策	191
第1節	地球温暖化防止対策	191
第2節	オゾン層保護対策	196
第3節	酸性雨対策	197
第4節	国際環境協力の推進	197

【資料編】

(資料1)

1	表2-4-2	都市計画区域	199
2	表2-4-3	用途地域別面積一覧	200
3	表2-4-4	用途地域の内容	201
4	表2-4-5	用途地域による建築物の用途制限の概要	202
5	表3-1-1	大気汚染物質測定結果(二酸化硫黄(SO ₂))	204
6	表3-1-2	大気汚染物質測定結果(一酸化窒素(NO))	205
7	表3-1-3	大気汚染物質測定結果(二酸化窒素(NO ₂))	206
8	表3-1-4	大気汚染物質測定結果(窒素酸化物(NO _x))	207
9	表3-1-5	大気汚染物質測定結果(光化学オキシダント(O _x))	208
10	表3-1-6	大気汚染物質測定結果(浮遊粒子状物質(SPM))	209
11	表3-1-7	大気汚染物質測定結果(一酸化炭素(CO))	210
12	表3-1-8	大気汚染物質測定結果(非メタン炭化水素(NMHC))	211
13	表3-1-9	大気汚染物質測定結果(メタン(CH ₄))	212
14	表3-1-10	大気汚染物質測定結果(全炭化水素(THC))	213
15	表3-1-11	大気環境測定車「さわやか号」による測定結果	214
16	表3-1-12	ばい煙発生施設届出数	216
17	表3-1-13	粉じん発生施設届出数(法律に基づくもの)	218
18	表3-1-14	粉じん発生施設届出数(条例に基づくもの)	219

19	表3- 1-18	測定局と測定項目	220
20	図3- 1-11	大気汚染常時監視網	221
21	表3- 1-21	有害大気汚染物質モニタリング結果	222
22	表3- 2- 4	生活環境項目（BOD又はCOD）の水域別環境基準達成状況	223
23	図3- 2- 2	環境基準の達成状況（BOD又はCOD）	228
24	表3- 2- 6	水浴場水質調査結果	229
25	表3- 2-14	特定事業場の届出状況	231
26	表3- 2-15	特定事業場に係る立入検査状況	232
27	表3- 2-16	特定事業場に係る排水検査状況	232
28	表3- 2-18	公共用水域水質測定結果 地点別総括表	233
		（健康項目）	234
		（生活環境項目(ア)）	270
		（生活環境項目(イ)）	292
		（特殊項目）	305
		（要監視項目）	308
29	表3- 2-19	地下水水質調査結果	313
		（概況調査）	313
		（モニタリング調査）	321
30	表3- 3- 2	公共下水道の普及状況	323
31	表3- 3- 3	農業集落排水事業の実施状況	324
32	表3- 3- 5	合併処理浄化槽設置整備事業による設置状況	325
33	表3- 4- 3	自動車交通騒音測定結果	326
34	表3- 4- 6	騒音規制法に基づく特定施設届出状況	327
35	表3- 4- 7	騒音規制法に基づく特定施設届出状況の推移	327
36	表3- 5- 2	振動規制法に基づく特定施設届出状況	328
37	表3- 5- 3	振動規制法に基づく特定施設届出状況の推移	328
38	表3-10- 3	ダイオキシン類常時監視結果 大気	329
39	表3-10- 4	ダイオキシン類常時監視結果 公共用水域水質・底質(河川・海域)	330
40	表3-10- 5	ダイオキシン類常時監視結果 地下水	331
41	表3-10- 6	ダイオキシン類常時監視結果 土壌	331
42	表3-10- 8	環境中環境ホルモン濃度実態調査結果（大気）	332
43	表3-10- 9	環境中環境ホルモン濃度実態調査結果（公共用水域水質）	333
44	表3-10-10	環境中環境ホルモン濃度実態調査結果（公共用水域底質）	334
45	表3-11- 3	畜産経営環境保全対策事業の概要	335
46	表3-11- 4	畜産経営環境保全施設に係る融資制度及びリース事業の概要	336
47	表3-13- 1	公害の種類別苦情件数の年度別推移	337
48	表3-14- 3	公害防止管理者等の選任状況	338
49	表4- 7- 2	市町村別温泉利用状況	339
50	表5- 2- 1	名水百選（本県分）	340
51	表5- 2- 2	宮崎の名水	340
52	表5- 3- 1	都市公園の整備状況	342

【資料編】

(資料2)

1	環境関係行政組織	343
2	宮崎県の環境行政のあゆみ	352
3	市町村の環境関係条例制定状況	360
4	大気汚染に係る環境基準等	364
5	水質汚濁に係る環境基準等	367
6	環境基準の類型指定の状況	374
7	排水基準	379
8	ゴルフ場使用農薬による水質汚濁防止に係る暫定指導指針	383
9	土壌の汚染に係る環境基準	384
10	騒音に係る環境基準	389
11	航空機騒音に係る環境基準	390
12	騒音規制法に基づく指定地域	391
13	騒音規制法に基づく騒音の規制基準等	392
14	騒音規制法に基づく自動車騒音の要請限度	394
15	宮崎県公害防止条例に基づく音響機器の使用時間制限等	394
16	振動規制法に基づく指定地域	395
17	振動規制法に基づく規制基準等	396
18	悪臭防止法に基づく規制地域等	397
19	環境指標	398
20	環境関係用語の解説	406

本書に掲載した地図は、国土交通省国土地理院発行の
値地図50000(地図画像)を複製したものである